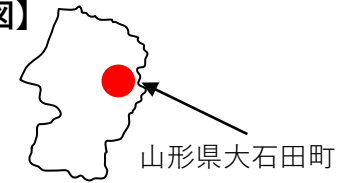


尾花沢すいかや水稻の産地基盤を活用し、大石田町への新規就農者の誘致と担い手確保を進める

- 大石田町は昼夜の寒暖差と水はけの良い土壌に恵まれ、全国的なブランドである「尾花沢すいか」の主要産地の一つとして高品質なすいか生産が行われている。地域農業の基幹作物として産地形成しているが、生産者の高齢化や担い手不足が課題となっている。
- 尾花沢すいかや水稻のブランド力や産地の魅力、就農環境を広く発信するPRコンテンツを作成し、就農希望者への新規就農者の誘致と産地の担い手を確保する。

【位置図】



取組前

- 大石田町では、基幹作物である尾花沢すいかや水稻を中心に農業が営まれているが、生産者の高齢化や後継者不足により担い手の減少が課題となっている。特に、尾花沢すいかは高い栽培技術と労働力を要する作物であるため、生産者の高齢化に伴う生産者の減少が懸念されている。
- 水稻についても農業者の高齢化に伴い、耕作面積の維持が課題となっており、地域農業を持続していくためには新規就農者の確保と育成が重要となる。

取組内容

- 新農業人フェア（東京開催）への2度の出展。
尾花沢すいかや水稻をメインに誘致活動を実施。
- PR動画の制作とHPへの掲載。
今後、大石田町の魅力と就農環境を発信するため事業を継続していく。



取組後(成果)

- 受入体制の強化
移住から就農までサポート体制の強化
- 新規就農希望者の増加
 - ・実績
 - R6年度 1経営体
 - R7年度 2経営体
 - R8年度 3経営体見込み
 - R9年度 5経営体目標

【誘致体制】

- ・農業経営
北村山農業技術普及課
JAみちのく村山農業協同組合
大石田町農業士会
- ・農地確保
大石田町農業委員会
農地中間管理機構
- ・農業用施設、機械確保
JAみちのく村山農業協同組合
山形県農業共済組合
- ・資金調達
JAみちのく村山農業協同組合
- ・生活安定
大石田町まちづくり推進課
- ・技術取得
北村山農業技術普及課
JAみちのく村山農業協同組合
大石田町農業士会
- ・販路確保
JAみちのく村山農業協同組合

新規就農者や研修生の声

- 尾花沢すいかの産地で農業に挑戦したいと思い大石田町で就農しました。地域のサポートもあり、安心して農業を始めることができたと感じています。今後は栽培規模拡大し、産地を支える担い手として頑張っていきたいです。

新規就農者誘致環境整備事業 活用年度：令和7年度

【問合せ先】大石田町新規就農者受入協議会（大石田町産業振興課）
TEL：0237-35-2111
E-mail：nouseigakari@town.oishida.yamagata.jp
HP： <https://www.town.oishida.yamagata.jp/>